

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)12月26日
所属名：東近江農産普及課東部
番号：D22016
部門分類：570(青少年)
発信者名：岡本、橋本

青年農業者と農業高校生との交流会を開催

12月16日、当課は湖東農産普及課と連携し、八日市南高等学校の高校生と青年農業者との交流会を開催しました。地域農業の発展には若い農業者の育成が必要となることから、青年農業者との交流を通して、高校生の農業に対する興味や就農意欲を高めることを目的に、毎年この時期に開催しています。

当日は、農業科の2年生39名を前に、3名の異なる就農経緯(①会社勤務から自営就農、②結婚を機に就農、③外部企業での研修を経て親元就農)を持つ青年農業者を講師として、就農のきっかけや農業の魅力について話して頂き、その後、班に分かれて意見交換を行いました。

講師からは、「自分で決断して、うまくいった時の喜びは最高」、「直売所でお客様から「美味しい」と言ってもらえることがやりがいにつながる」などの農業の魅力のほか、「人と人とのつながりを大切にしてほしい」、「一人ではできないことも仲間がいればできる」など生徒へのメッセージもあり、生徒は熱心に聞き入っていました。

班別の意見交換会では、生徒から「農業のやりがいを感じる時はどんな時ですか」、「一番苦労したことは何ですか」といった質問や「直売所で最も儲かるものは何ですか」といった高校生らしい率直な質問がでるなど、和やかな雰囲気意見交換が行われました。

交流会後に実施したアンケートでは、多くの生徒が「将来の職業選択肢としての農業への関心が高まった」と回答しており、非常に有意義な時間となりました。また、「進路について考えるいい機会となった」、「自分たちは普通科の高校ではできない貴重な経験ができています」といった声も聞くことができました。

当課では今後も八日市南高校と連携し、高校生に農業の魅力を伝え、農業に関わる「人のすそ野」を広げられるよう取り組みます。



農業者の講演



意見交換会の様子